

2012(平成24)年度 認定 リードマン

氏名	イチジョウ アツコ 一條 敦子
活動団体等	・ふれ～ふれ～ファミリー代表(メンタルケアアドバイザー・食生活アドバイザー) 2005年に設立。支え合い助け合う生活支援と子育て支援のほか、住んでいる自分たちが楽しくなる「まち」を創るために各種活動に活躍している。
リードマン 認定理由	「自分の住むまちは自分で良くしよう」をモットーに、様々な世代の女性がいきいきと活動できる環境や、子育ての男女が多くの人と出会える環境づくり等への活躍は、市民のリーダーとしてふさわしい。女性の視点による「楽しい生活」のためのまちづくりについて、実践経験を交えて伝えることで、市民の地域づくりへの興味・意欲を高めることに繋げたい。
テーマ	①まちも人も、自分も好きになろう ②まちづくりの魅力
タイトル	①生活の中に楽しさを見つけ出そう ②まちの楽しさを創り出そう
派遣予定日 申込期間	・年2回位の派遣を予定しています。開催日の45日位前までにお申し込みください。
内容	①講演・ワークショップ「私をまるごと好きになる(自尊感情)、とは【約90分】 ②ワークショップ「あなたの弘前自慢をしてみましょう」【約60分】 まち歩き【約60分】
その他	②は、まち歩きがありますので10～20人位が適当な人数です。

氏名	ミナミ ナオノ シン 南 直之進
活動団体等	・巨大アップルパイ世界に挑戦する会(事務局長)ほか 1996年「巨大アップルパイ～」設立時より事務局長として活躍。当会は2010年東京で開催した「とことん青森MAX」以降、徐々に知名度が上昇。被災地ボランティア、弘前城築城400年祭関連イベント、函館クリスマスファンタジーひろさきナイトなどのほか、市内の各種イベントに参加している。 ほかに、「あおもりの川を愛する会」サークルリーダーや「NPO岩木川と地域づくりを考える会」副会長として活躍している。
リードマン 認定理由	「りんごのまち弘前」を国内外にアピールするため、巨大アップルパイを各種イベントで実演して、りんごと弘前の魅力を発信する等、多方面での活躍は市民のリーダーとしてふさわしい。地域資源を発信する取組の意義を、実践経験を交えて伝えることで、市民の地域づくりへの興味・意欲を高めることに繋げたい。
テーマ	・社会貢献活動
タイトル	・巨大アップルパイ
派遣予定日 申込期間	・年2回位の派遣を予定しています。開催日の45日位前までにお申し込みください。
内容	・講演【約1時間】
その他	

2013(平成25)年度 認定 リードマン

氏名	カタヤマ リョウコ 片山 良子
活動団体等	・エッセイスト 「暮らしの手帖」執筆スタッフとして長年活躍しており、津軽の暮らし、郷土にこだわったエッセイ・紀行文などをこれまで多数の新聞や雑誌に寄稿している。また、その功績が認められ、第1回青森りんご勲章を受賞しており、現在は、選考委員長を務めている。ほかに、「弘前市立郷土文学館運営委員会」副委員長、「弘前大学医学部大学院倫理委員」等、様々な委員としても活躍している。
リードマン認定理由	・りんごのささやきを文字にして全国に発信し、津軽の暮らしの良さを伝える活動は、市民のリーダーとしてふさわしい。楽しさは暮らしの中に転がっていることを伝えることにより、市民が豊かで活力ある生活を築くことに繋げたい。
テーマ	・津軽ーミル・シル・カタル
タイトル	・津軽楽しや 楽しや津軽
派遣予定日 申込期間	・年2回位の派遣を予定しております。開催日の45日前までにお申し込みください。
内容	・講演【約1時間半】
その他	

氏名	セイノ ユミコ 清野 優美子
活動団体等	・弘前地区生活改善グループ連絡協議会(会長) 健康で住みよい地域を目指し、これまで培ってきた知恵を次世代へ伝えるため、生活技術の向上や食農教育の推進を積極的に行っており、「あおもり食育サポーター」、「青森県生活研究グループ連絡協議会」(会長)としても活躍している。ほかに、平成6年度に、「VICウーマン」(地域のよりよい『農林水産業とくらし』を指揮する女性リーダー)、青森県農業経営士に認定され活躍している。
リードマン認定理由	・郷土料理の普及や食農教育等に積極的に取り組む姿勢は、市民のリーダーとしてふさわしい。その知識と経験を伝えることにより、市民の食と農への興味・関心を高めることに繋げたい。
テーマ	・食育
タイトル	・おふくろの味と袋の味
派遣予定日 申込期間	・年2回位の派遣を予定しています。開催日の45日位前までにお申し込みください。
内容	・講演【約1時間】、実習【約1時間】 ※ご希望により内容を調整いたします。
その他	

氏名	トイカワ シンイチ 樋川 新一
活動団体等	・弘前アクターズスクール代表（ご当地アイドル“りんご娘”プロデューサー） （有）リンゴミュージック代表、青森スマートドライバー実行委員会委員長としても活躍している。また、平成24年に弘前市企画の短編映画「りんごのうかの少女」をプロデュースしている。
リードマン 認定理由	・若者たちの夢を支援するために、情熱的な人づくりを行うアクターズスクールの実績は、市民のリーダーとしてふさわしい。これまでの経験を伝えることで、弘前に住みながら夢をつかむ実行力について市民が感じて欲しい。
テーマ	・夢（思い）と行動
タイトル	・大好きなことで、誰かの役に立つ ～地方活性化を目指したアイドル達の実践～
派遣予定日 申込期間	・年2回位の派遣を予定しています。開催日の45日位前までにお申し込みください。
内容	講演【約1時間半】
その他	

2014(平成26)年度 認定 リードマン

氏名	ヤギハシ キョジ 八木橋 喜代治
活動団体等	・弘前市老人クラブ連合会副会長、ひろさき健幸増進リーダー
リードマン 認定理由	・健幸増進リーダー第1期生のうち最高齢として認定を受けるなど、自らの知識を深め、地域住民の健康づくりを目指し取り組んでいる活動は、市民のリーダーとしてふさわしい。その経験と知識を伝えながら、弘前市町会連合会や社会福祉協議会、地域の民生委員などと連携を図ることで、市民主体の地域づくりを推進するとともに、地域コミュニティの強化へと繋げたい。
テーマ	・運動から始まる地域づくり
タイトル	・高齢者と運動～人と人がつながり活動の輪を広げよう～
派遣予定日 申込期間	・年2回位の派遣を予定しております。開催日の45日前までにお申し込みください。
内容	・講演【約1時間半】
その他	

氏名	ソウマ マサル 相馬 勝
活動団体等	・槌子町会総務委員長、弘前市防災マイスター
リードマン 認定理由	・平成23年度に槌子町会自主防災会を立ち上げ、弘前市防災マイスター育成講座を受講し、自らの知識を深め取り組みながら、町会内の防災マイスター育成に貢献している。また、市のまちづくり1%システムを活用した地域住民のつながりを促す活動は、市民のリーダーとしてふさわしい。その経験と知識を伝えることで、市民主体の地域づくりを推進するとともに、地域コミュニティの強化へと繋げたい。
テーマ	・防災から始まる地域づくり
タイトル	・町会活性化と自主防災組織の必要性～自分達の地域は自分達で守ろう～
派遣予定日 申込期間	・年2回位の派遣を予定しています。開催日の45日位前までにお申し込みください。
内容	・講演【約1時間半】
その他	